

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	市長市議会議員選挙事務			
予算科目	2 款 4 項 3 目			
総合計画での位置付け	行財政改革 行財政改革の推進			
所管課情報	担当課: 行政委員事務局		電話番号(内線): 668	
記入者情報	所属長: 森田 誠司		担当責任者: 高橋 雄二	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 24 年度 【開始年度】平成25年度			
事業の対象	伊予市在住で20歳以上の有権者			
根拠法令等	公職選挙法			
事業の目的	有権者1人1人が市民の代表である市長及び市議を決定する重要な選挙であることを認識し、有権者全員が投票することを目指す。			
事業の内容	有権者が市長及び市議会議員を選挙により選出する			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	3,303	21,618	21,101	21,101
	人件費	799	3,254	3,254	3,254
	合計	0	24,872	24,355	24,355
人件費 内訳	人工数	0.10	0.40	0.40	0.40
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	799	3,254	3,254	3,254
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	4,102	24,872	24,355	24,355

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
不在者投票者数	人		120	118	118
期日前投票者数	人		6200	5942	5942
当日投票者数	人		17500	17118	17118

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	0	0	0	45,000	0	45,000

成果指標				
成果指標	投票率 = 投票者数 / 有権者数 (%)			
指標設定の考え方	選挙に参加した(投票した)人の割合を示す。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	0	75	0	0
実 績	0	72	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	投票率は国政選挙に比べると高いように思えるが、合併後の選挙において最低の投票率であった。事前から啓発手段を考慮すべきであった。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	C
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	選挙事務の執行については特に問題もなく完了することができたが、次回の選挙に向け執行内容を振り返り、正確性は高めながら更なる事務の効率化に努めなければならない。また、自己評価にもあるように期待した投票率に達しなかったことについても、日頃からの啓発活動も含め、今後の選挙時対応策の検討を進めなければならない。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題